

古代③「飛鳥・奈良時代」

飛鳥時代 A

 7分

1. 右の略年表を見て、次の問いに答えなさい。

(1) 下線あについて、次の問いに答えなさい。

- ① 聖徳太子は推古天皇の（ ）となつて政治を行った。（ ）にあてはまる語句を答えなさい。

[1]

- ② 次の資料は、このころ遣隋使として派遣された人物が隋に持参した国書の部分要約である。この人物はだれか。

遣隋使の手紙

太陽の昇る東方の国の天子が、手紙を太陽の沈む西方の天子に差し上げます。お元気ですか。

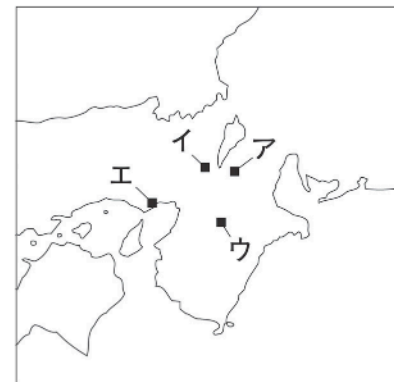
[2]

- ③ 聖徳太子が十七条の憲法を定めた目的を簡単に答えなさい。

[3]

- ④ 聖徳太子の時代の政治の中心地として最も適当なものを右の略地図中から1つ選び、記号で答えなさい。

[4]



(2) 下線いについて、次の問いに答えなさい。

- ① 大化の改新の中心人物であり、のちに即位して天皇となった人物はだれか。

[5]

- ② 大化の改新がおこったころの中国について述べた文として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 漢が、朝鮮半島に楽浪郡を置いた。
- イ 魏・呉・蜀の3つの国に分かれ、たがいに争っていた。
- ウ 唐ができ、都の長安が栄えていた。
- エ 秦ができ、万里の長城が築かれた。

[6]

次ページにつづく▶▶▶

- (3) 下線うについて述べた文として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。
- ア この争乱に勝利した大友皇子が即位して、天武天皇となった。
 - イ この争乱に勝利した大海人皇子が即位して、天武天皇となった。
 - ウ この争乱に勝利した大友皇子が即位して、天智天皇となった。
 - エ この争乱に勝利した大海人皇子が即位して、天智天皇となった。

[7]

- (4) 下線えについて、次の問いに答えなさい。

- ① 中央には神祇官と太政官が置かれた。これに関して、太政官のもとに置かれた省（役所）の数はいくつか。

[8]

- ② ある地方には、その地方の取りまとめなどにあたる大宰府が置かれた。大宰府が置かれた地方はどこか。

[9]

- (5) 白村江の戦いがおこった時期を年表中の㉠～㉥から1つ選び、記号で答えなさい。

[10]